

# 平成27年度 全国学力・学習状況調査 愛媛県調査結果（公立学校）

## 1 調査の概要

(1) 調査日 平成27年4月21日（火）

### (2) 調査の対象学年

- ア 小学校調査 小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年の全児童
- イ 中学校調査 中学校第3学年、中等教育学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年の全生徒

### (3) 調査を実施した学校数（公立）

		小学校調査	中学校調査
調査学校数	愛媛県	285校	132校
	全国	20,005校	9,691校
調査人数	愛媛県	約12,000人	約12,000人
	全国	約1,061,000人	約1,016,000人

### (4) 調査内容

#### ア 教科に関する調査

- 調査内容 小学校：国語・算数・理科、中学校：国語・数学・理科
- 出題範囲 調査する学年の前学年までの指導事項
- 出題内容
  - ・ 主として「知識」に関する問題（以後、「知識」と表記）
  - ・ 主として「活用」に関する問題（以後、「活用」と表記）

#### イ 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- 児童生徒に対する調査
  - ・ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
- 学校に対する調査
  - ・ 指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

## 2 調査結果の概要

### (1) 教科に関する調査の結果

#### ア 平均正答率から見た児童生徒の学習状況

- 小学校では、国語・算数の「知識」が全国とほぼ同じであり、「活用」は全国を上回っている。また、理科については、平成24年度の前回調査から大幅に改善されている。
- 中学校では、全ての教科・区分で全国を上回っている。しかし、国語・数学の「活用」は、昨年度に比べて全国との差が縮まっている。

〈小学校調査〉総合 12位 (H26:22位)    〈中学校調査〉総合 9位 (H26:8位)

#### 【国語】

区分	小学校				中学校			
	知識		活用		知識		活用	
年度	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
愛媛	72.6	69.9	57.2	67.7	80.3	77.0	52.8	66.5
全国	72.9	70.0	55.5	65.4	79.4	75.8	51.0	65.8
比較	-0.3	-0.1	+1.7	+2.3	+0.9	+1.2	+1.8	+0.7

#### 【算数・数学】

区分	小学校				中学校			
	知識		活用		知識		活用	
年度	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
愛媛	77.9	75.1	57.6	47.9	68.7	65.4	62.9	43.2
全国	78.1	75.2	58.2	45.0	67.4	64.4	59.8	41.6
比較	-0.2	-0.1	-0.6	+2.9	+1.3	+1.0	+3.1	+1.6

【理科】

年度	小学校		中学校	
	H24	H27	H24	H27
愛媛	60.2	63.9	52.0	55.2
全国	61.0	60.8	51.0	53.0
比較	-0.8	+3.1	+1.0	+2.2

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査の結果

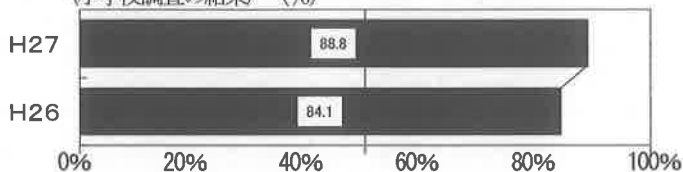
ア 授業改善について

○ 次の各質問（1～4）から、授業において、目標を示したり、振り返る活動を位置付けたりしている学校が増えていることが分かる。

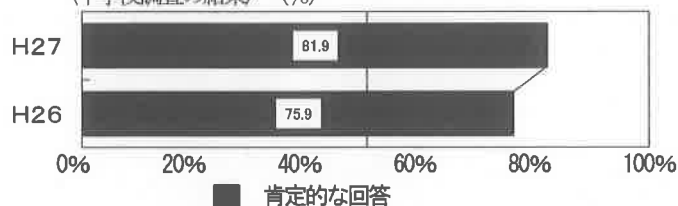
(ア) 児童生徒質問紙調査から

質問1：授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか。

〈小学校調査の結果〉 (%)

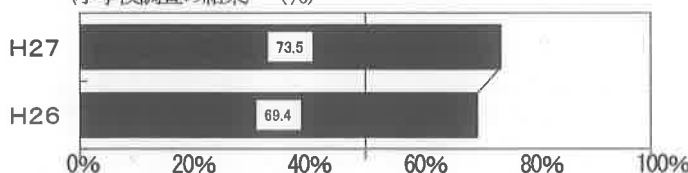


〈中学校調査の結果〉 (%)

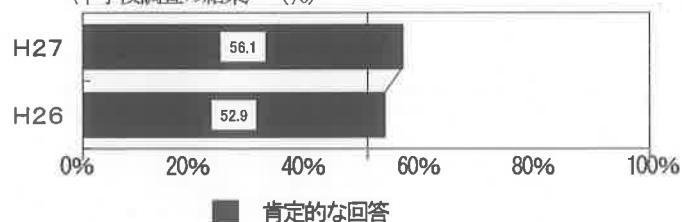


質問2：授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。

〈小学校調査の結果〉 (%)



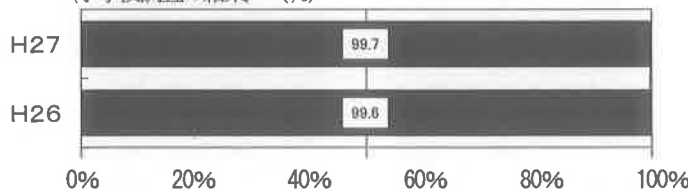
〈中学校調査の結果〉 (%)



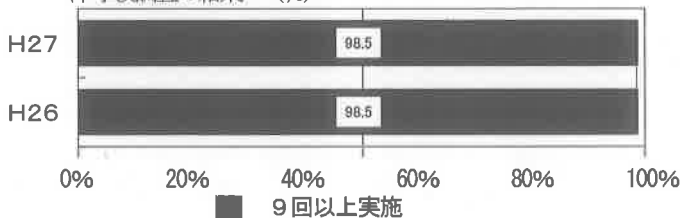
(イ) 学校質問紙調査から

質問3：授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか。

〈小学校調査の結果〉 (%)

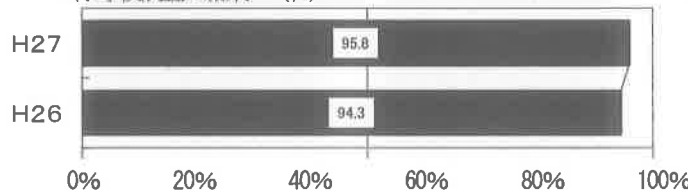


〈中学校調査の結果〉 (%)

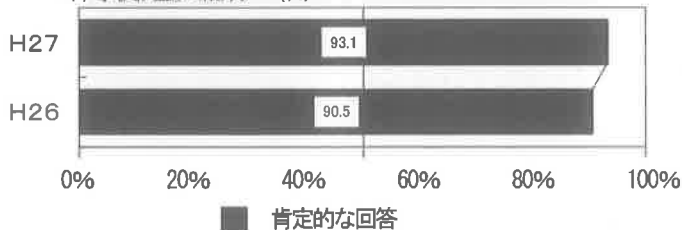


質問4：授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか。

〈小学校調査の結果〉 (%)



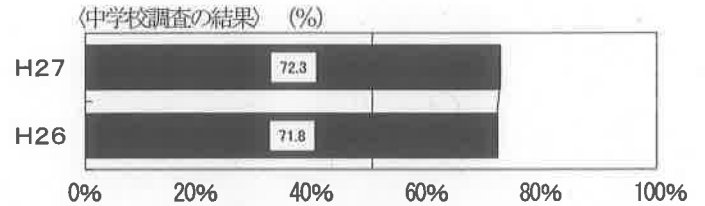
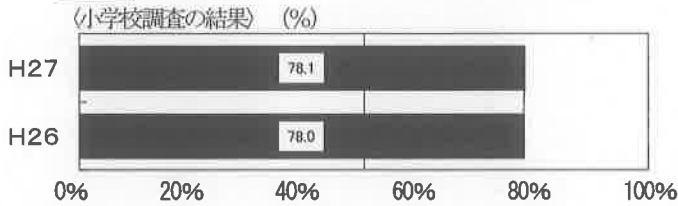
〈中学校調査の結果〉 (%)



イ 児童生徒質問紙調査の結果

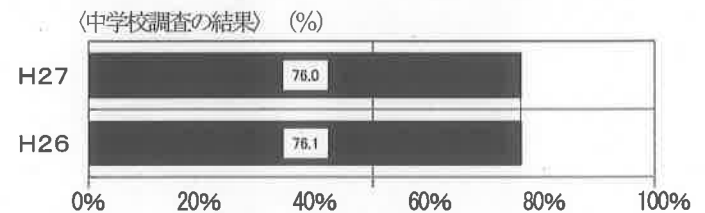
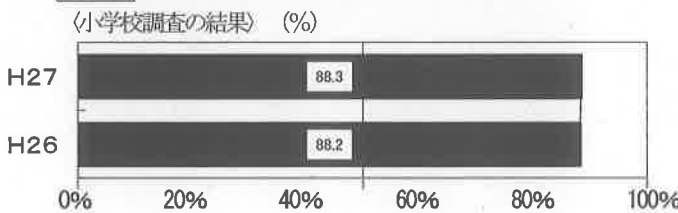
○ 次の各質問（1～5）から、本県児童生徒は、自己肯定感、規範意識などが高い状況が続いており、地域や社会への関心が高まっていることが分かる。

質問1：自分には、よいところがあると思いますか。



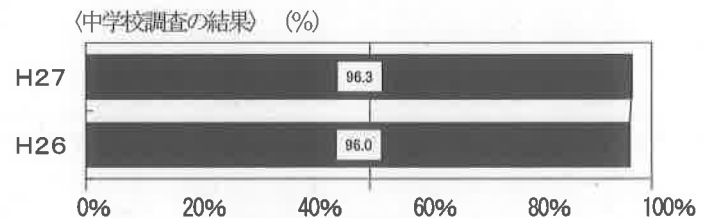
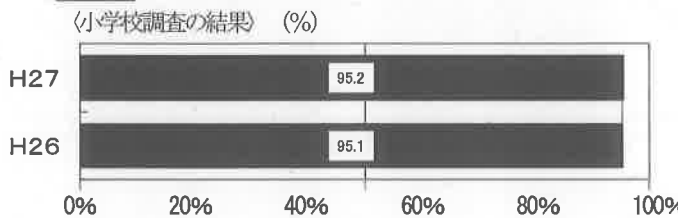
■ 肯定的な回答

質問2：将来の夢や目標をもっていますか。



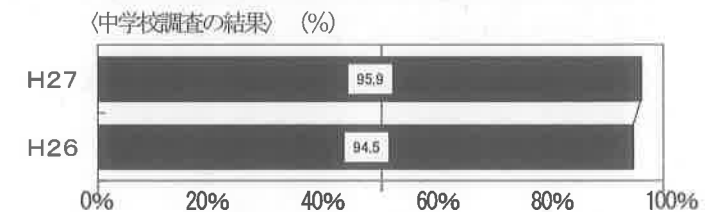
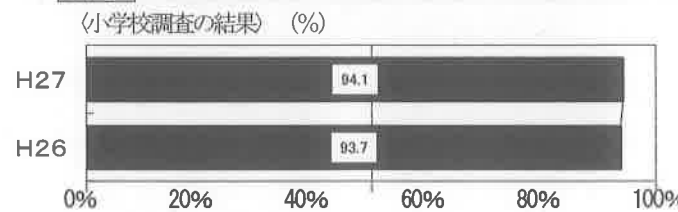
■ 肯定的な回答

質問3：人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。



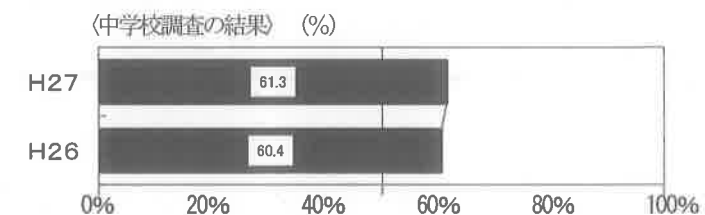
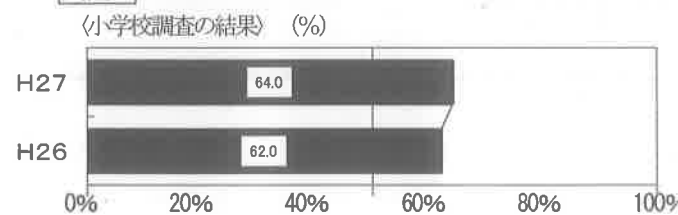
■ 肯定的な回答

質問4：学校のきまり（規則）を守っていますか。



■ 肯定的な回答

質問5：地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか。



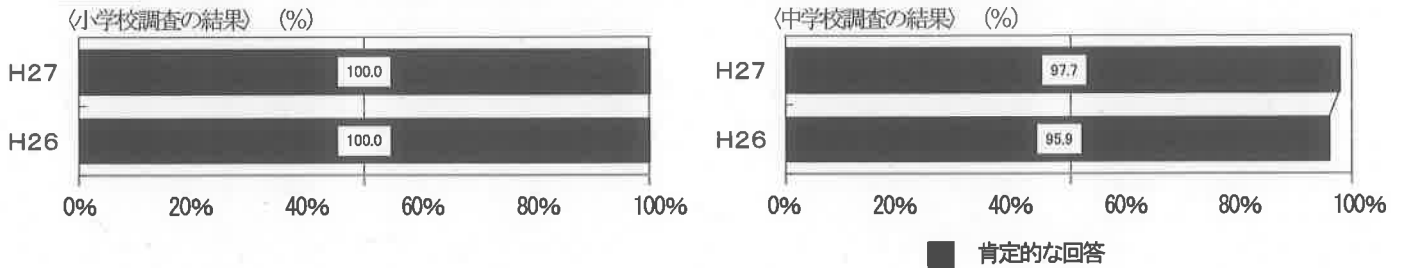
■ 肯定的な回答

ウ 学校質問紙調査の結果

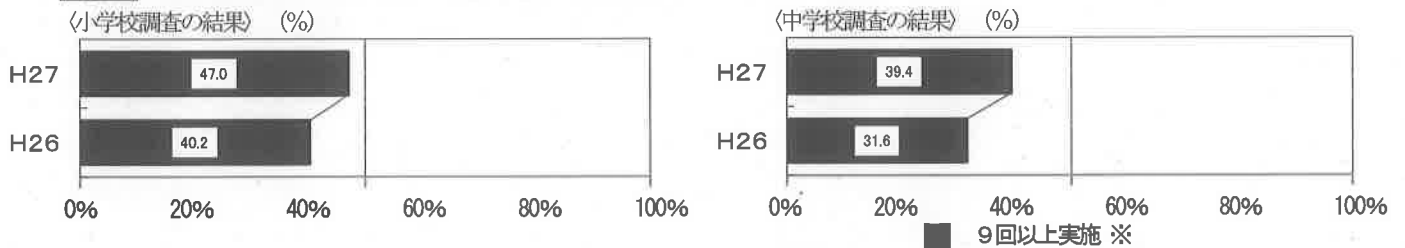
○ 次の各質問（1～4）から、授業づくりや家庭学習の与え方に視点を当て、研修の充実に努めようとする学校が増えてきていることが分かる。

(ア) 研修について

質問1：教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか。

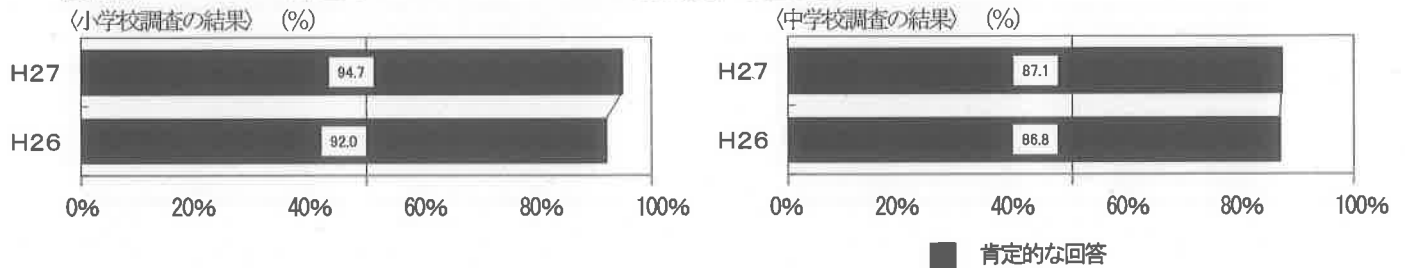


質問2：授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか。



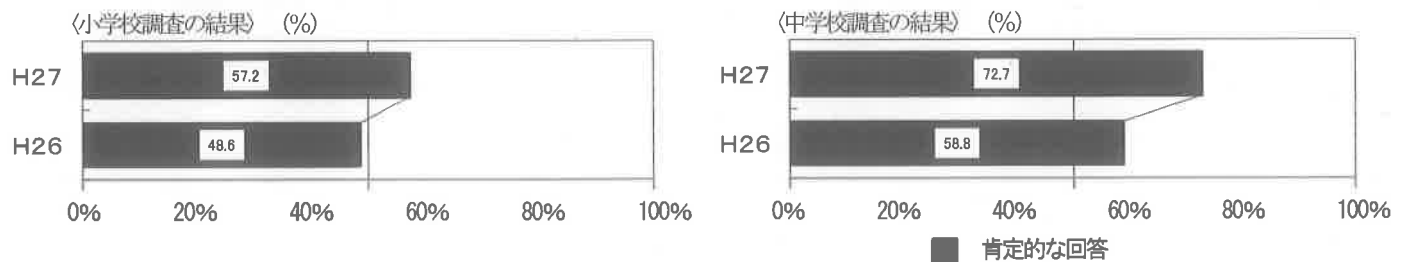
※9回=通常、4、8、3月は授業研究をしにくいことを考えると、ほぼ月1回のペース

質問3：家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか。



(イ) 小・中連携について

質問4：教科の指導内容や指導方法について近隣の中（小）学校と連携（教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続）を行っていますか。



H27年度 全国学力・学習状況調査(教科に関する調査)結果

	〔小 学 校〕					〔中 学 校〕														
	全国	70	65.4	75.2	45	63.9	75.8	65.8	64.4	41.6	61.9									
	県	69.9	67.7	75.1	47.9	65.2	77	66.5	65.4	43.2	63.0									
教育委員会等	国語A	国語B	算数A	算数B	国算総合	国語A	国語B	数学A	数学B	国数総合										
1 新居浜市教育委員会	→	67.7	→	63.9	→	74.5	→	46.6	→	63.2	→	77.0	→	67.3	→	65.3	→	43.7	→	63.3
2 西条市教育委員会	→	67.6	→	64.5	→	74.0	→	45.3	→	62.9	→	76.1	→	65.9	→	63.4	→	41.2	→	61.7
3 今治市教育委員会	→	69.8	→	68.0	→	75.3	→	47.0	→	65.0	→	77.9	→	67.7	→	67.2	→	45.7	→	64.6
4 上島町教育委員会	↘	65.3	→	62.7	↓	68.9	↘	41.9	↘	59.7	↗	79.5	↗	69.8	↑	72.3	↑	50.5	↑	68.0
5 松山市教育委員会	→	71.8	↗	69.7	→	75.8	↑	50.1	↗	66.9	→	76.5	→	65.4	→	65.7	→	42.5	→	62.5
6 東温市教育委員会	→	69.4	↑	72.2	→	75.3	↗	49.5	→	66.6	↑	81.0	↗	69.8	↑	69.9	↑	48.7	↑	67.4
7 伊予市教育委員会	→	71.7	↗	69.8	→	76.0	↗	49.6	→	66.8	→	78.2	↗	68.9	↗	67.7	→	43.8	→	64.7
8 松前町教育委員会	→	70.5	↗	69.1	→	76.2	↗	48.9	→	66.2	↗	79.3	→	68.1	→	66.2	↗	46.0	↗	64.9
9 砥部町教育委員会	→	69.9	→	68.3	→	75.2	→	47.8	→	65.3	→		→		→		→		→	
10 久万高原町教育委員会	↓	64.5	→	67.0	→	76.8	↗	48.5	→	64.2	↑	84.4	↑	72.2	↑	70.0	↑	49.2	↑	69.0
11 大洲市教育委員会	→	68.6	→	65.9	→	73.4	→	45.0	→	63.2	→	76.5	→	64.0	→	63.8	→	42.1	→	61.6
12 内子町教育委員会	↘	66.9	→	67.8	→	76.1	→	46.2	→	64.3	→	73.8	↘	61.8	↓	58.9	↓	35.4	↘	57.5
13 八幡浜市教育委員会	→	69.7	↗	69.6	→	72.3	→	45.2	→	64.2	→	77.1	→	66.1	→	64.2	→	40.1	→	61.9
14 伊方町教育委員会	→	71.6	→	63.6	→	73.6	→	43.9	→	63.2	→	73.8	→	63.4	→	65.4	→	44.3	→	61.7
15 西予市教育委員会	↘	66.3	→	64.1	→	73.9	→	44.4	→	62.2	→	76.8	→	67.1	→	64.1	→	40.7	→	62.2
16 宇和島市教育委員会	↘	66.8	→	63.0	→	73.3	→	47.3	→	62.6	↓	69.5	↓	60.1	↓	57.7	↓	35.3	↓	55.7
17 松野町教育委員会	↑	77.5	↑	76.0	↑	83.8	↑	56.0	↑	73.3	↑		↑		↑		↑		↑	
18 鬼北町教育委員会	→	69.8	↗	69.7	→	75.8	→	45.6	→	65.2	→	73.9	→	64.4	↘	59.9	↘	36.9	↘	58.8
19 愛南町教育委員会	→	70.5	→	67.5	→	77.8	↗	48.4	→	66.1	↗	79.7	↗	69.3	→	63.5	→	40.8	→	63.3
20 県立中等教育学校											↑	87.8	↑	78.1	↑	80.3	↑	62.9	↑	77.3

数字は平均正答率(%)

○ それぞれの項目における各教育委員会等と全国との平均正答率の差を

- +5ポイント以上
- +3ポイント以上
- ±3ポイント未満
- 3ポイント以上
- 5ポイント以上






で表している。

H27年度 全国学力・学習状況調査(教科に関する調査)結果

	〔小 学 校〕		〔中 学 校〕		
	全国	60.8	63.3	53	60.1
県		63.9	64.9	55.2	61.5
教育委員会等	理科	3教科総合	理科	3教科総合	
1 新居浜市教育委員会	→ 63.5	→ 63.2	↗ 56.9	→ 62.0	
2 西条市教育委員会	→ 60.7	→ 62.4	→ 51.9	→ 59.7	
3 今治市教育委員会	→ 62.9	→ 64.6	↗ 57.0	↗ 63.1	
4 上島町教育委員会	→ 58.5	↘ 59.5	↑ 60.7	↑ 66.6	
5 松山市教育委員会	↑ 66.2	↗ 66.7	→ 55.0	→ 61.0	
6 東温市教育委員会	↗ 64.6	→ 66.2	↑ 61.0	↑ 66.1	
7 伊予市教育委員会	→ 63.6	→ 66.1	↗ 56.3	→ 63.0	
8 松前町教育委員会	↗ 65.7	→ 66.1	↑ 59.4	↗ 63.8	
9 砥部町教育委員会	→ 61.8	→ 64.6	↗	→	
10 久万高原町教育委員会	↗ 65.4	→ 64.4	↑ 61.1	↑ 67.4	
11 大洲市教育委員会	→ 60.6	→ 62.7	→ 53.7	→ 60.0	
12 内子町教育委員会	→ 62.9	→ 64.0	↓ 48.0	↘ 55.6	
13 八幡浜市教育委員会	→ 61.6	→ 63.7	→ 55.2	→ 60.5	
14 伊方町教育委員会	→ 59.7	→ 62.5	↑ 58.3	→ 61.0	
15 西予市教育委員会	→ 58.9	→ 61.5	→ 53.4	→ 60.4	
16 宇和島市教育委員会	→ 62.1	→ 62.5	↓ 47.3	↓ 54.0	
17 松野町教育委員会	↗ 64.6	↑ 71.6	↑	↑	
18 鬼北町教育委員会	↘ 57.6	→ 63.7	→ 50.4	↘ 57.1	
19 愛南町教育委員会	→ 63.7	→ 65.6	→ 55.2	→ 61.7	
20 県立中等教育学校			↑ 68.4	↑ 75.5	

数字は平均正答率(%)

○ それぞれの項目における各教育委員会等と全国との平均正答率の差を

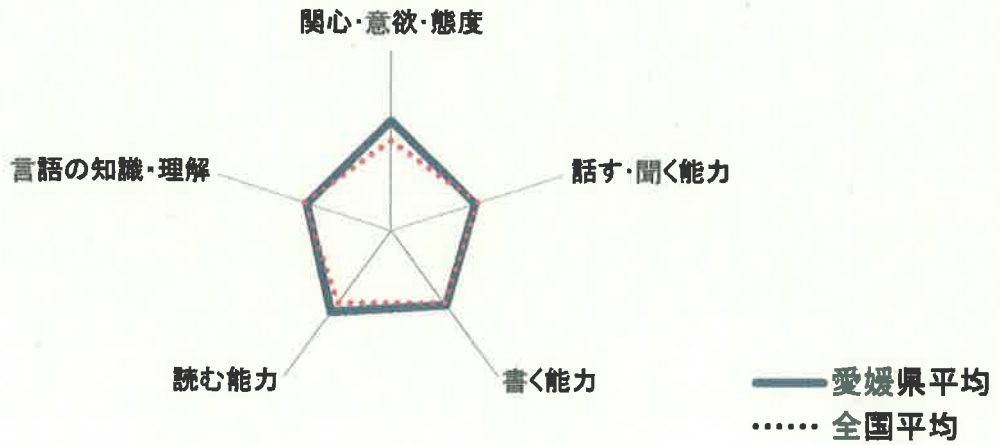
- +5ポイント以上 
- +3ポイント以上 
- ±3ポイント未満 
- 3ポイント以上 
- 5ポイント以上 

で表している。

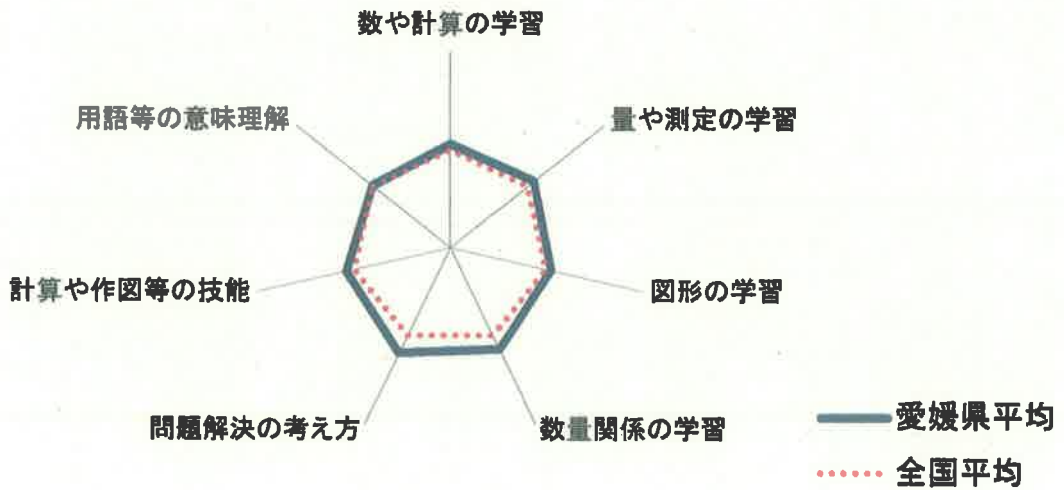
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

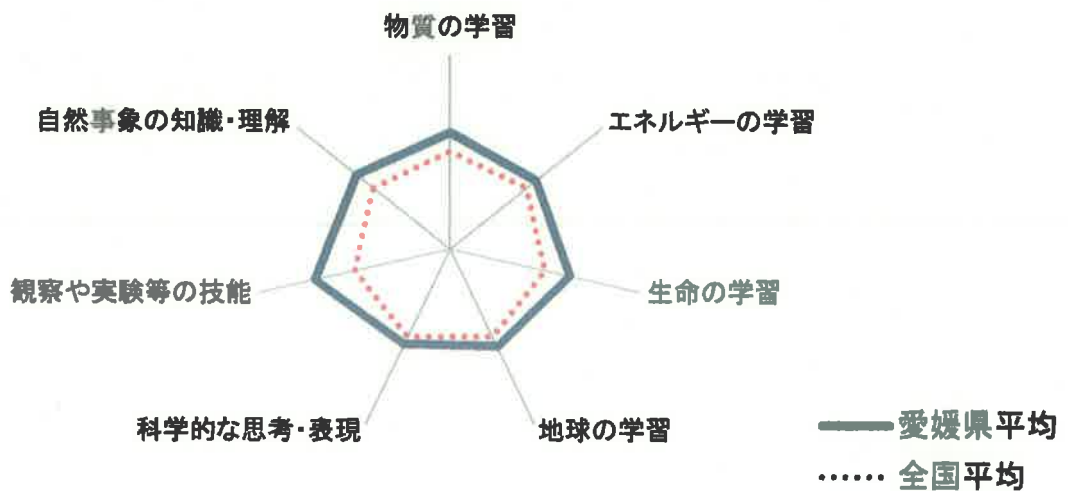
【国語】



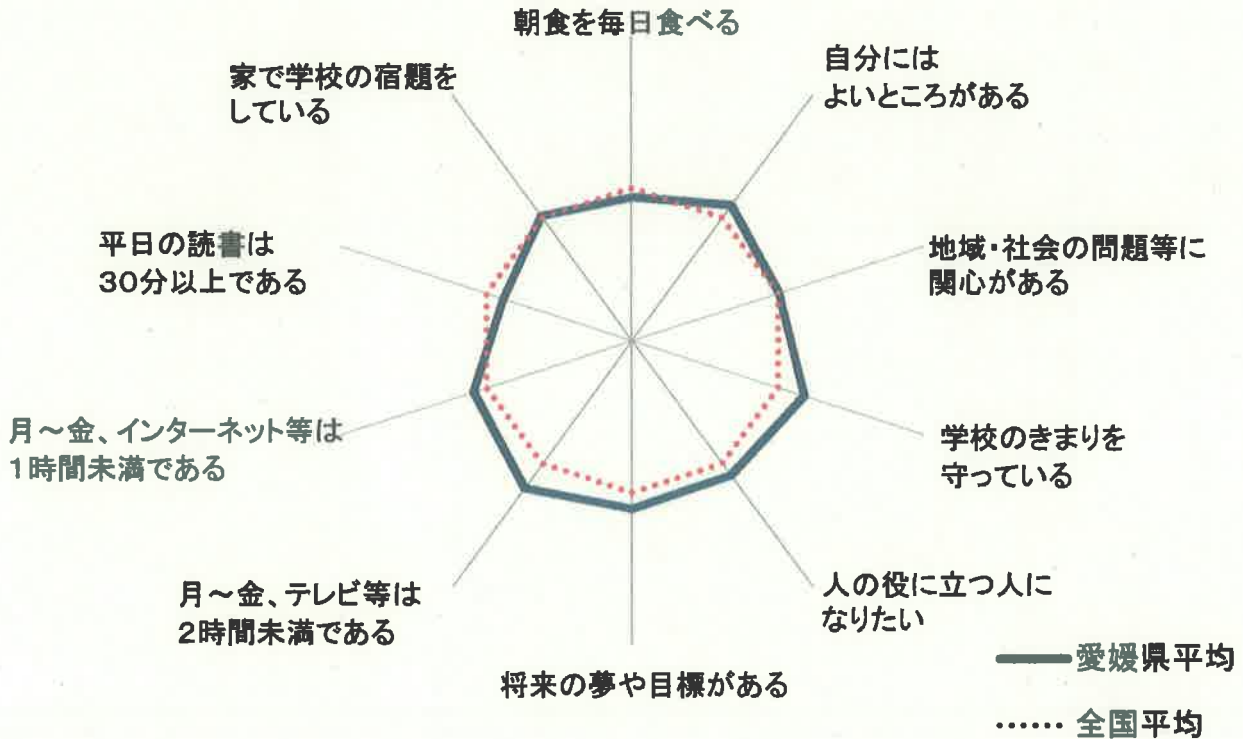
【算数】



【理科】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 分析

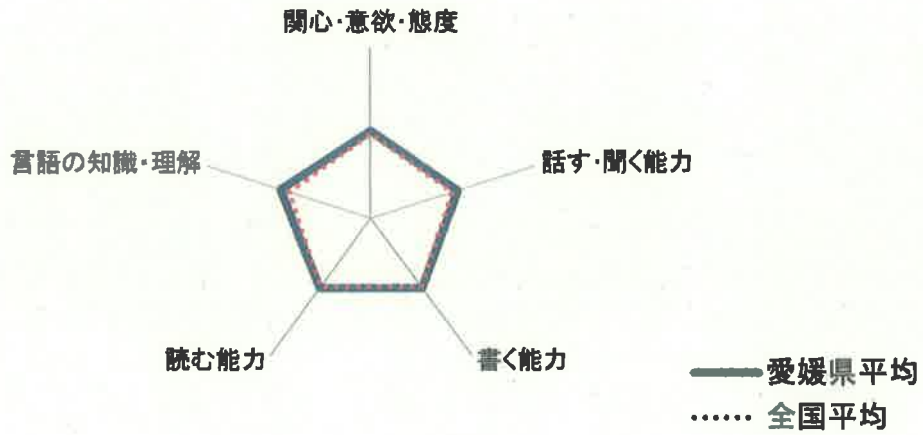
国語、算数、理科ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、教科に関する調査結果は良好である。特に、国語の「関心・意欲・態度」、算数の「問題解決の考え方」、理科の「観察や自然等の技能」、「生命の学習」の各項目は良好である。  
児童質問紙調査は、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っている。特に、「平日のテレビ等の視聴時間」の項目は良好である。



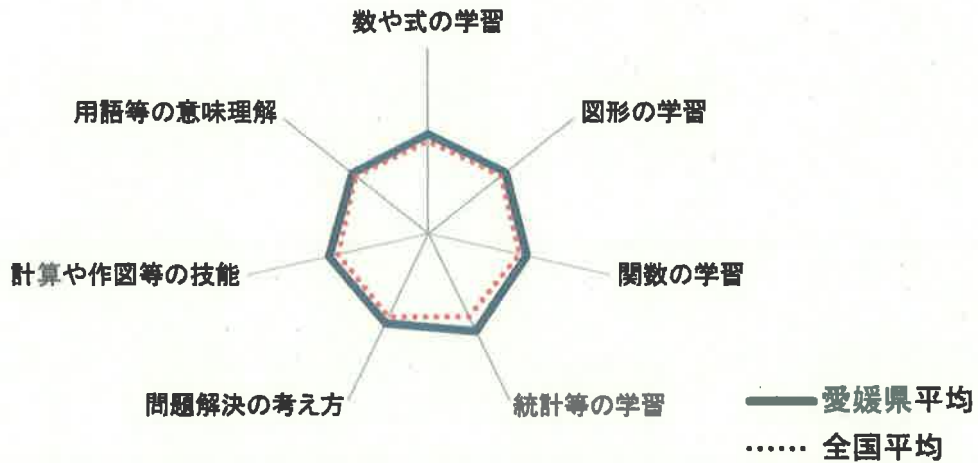
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

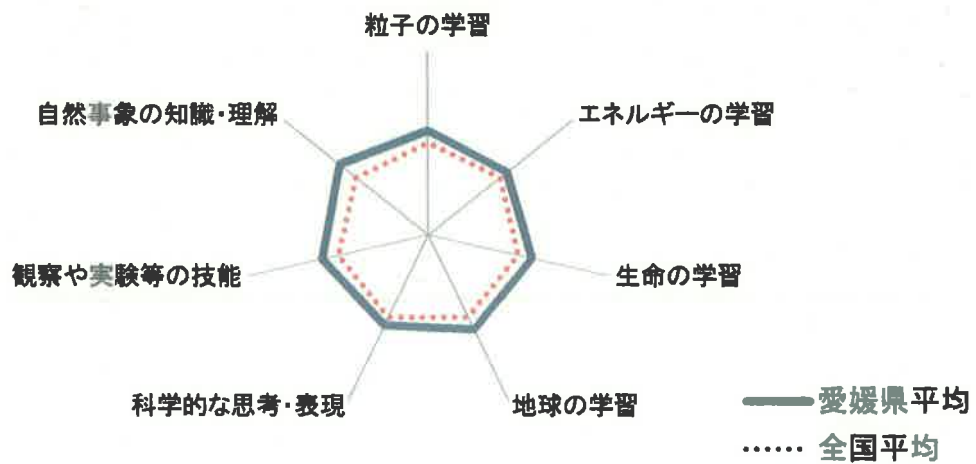
【国語】



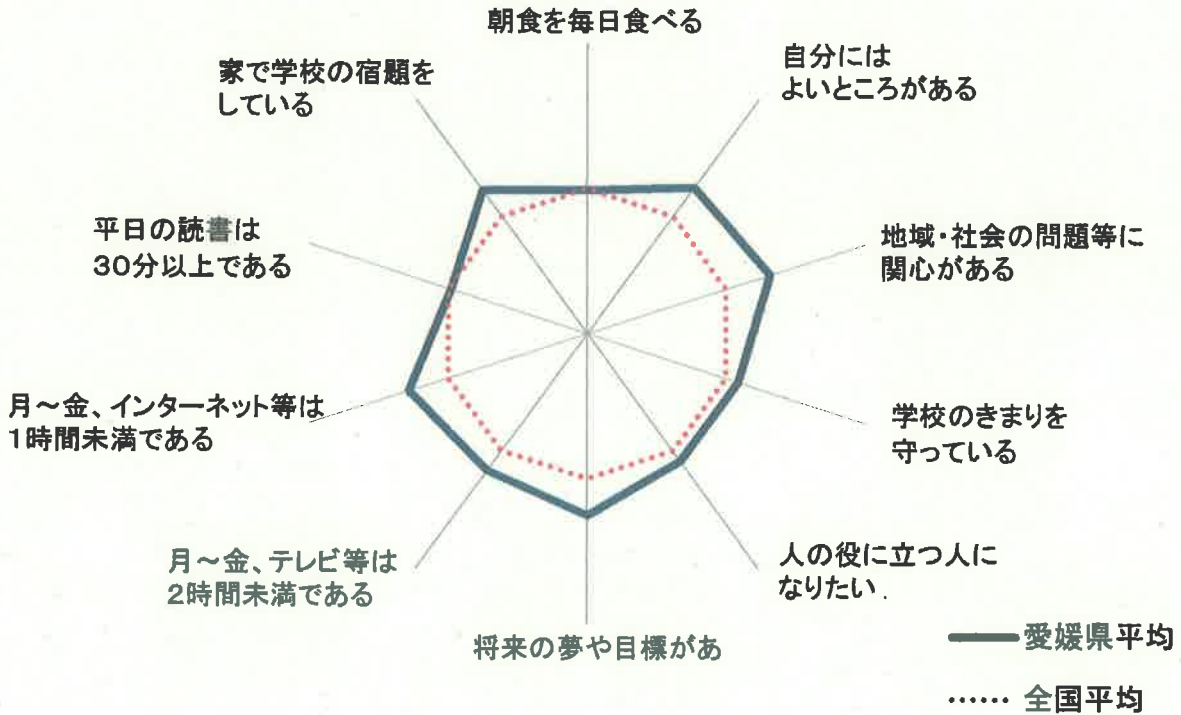
【数学】



【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 分析

国語、算数、理科ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、教科に関する調査結果は良好である。特に、数学の「統計等の学習」、理科の「観察や自然等の技能」、「自然事象の知識・理解」の各項目は良好である。

生徒質問紙調査は、取り上げている全ての項目で、全国平均とほぼ同じか上回っている。特に、「地域・社会の問題等に関心がある」、「将来の夢や目標がある」、「自分には良いところがある」の各項目は良好である。

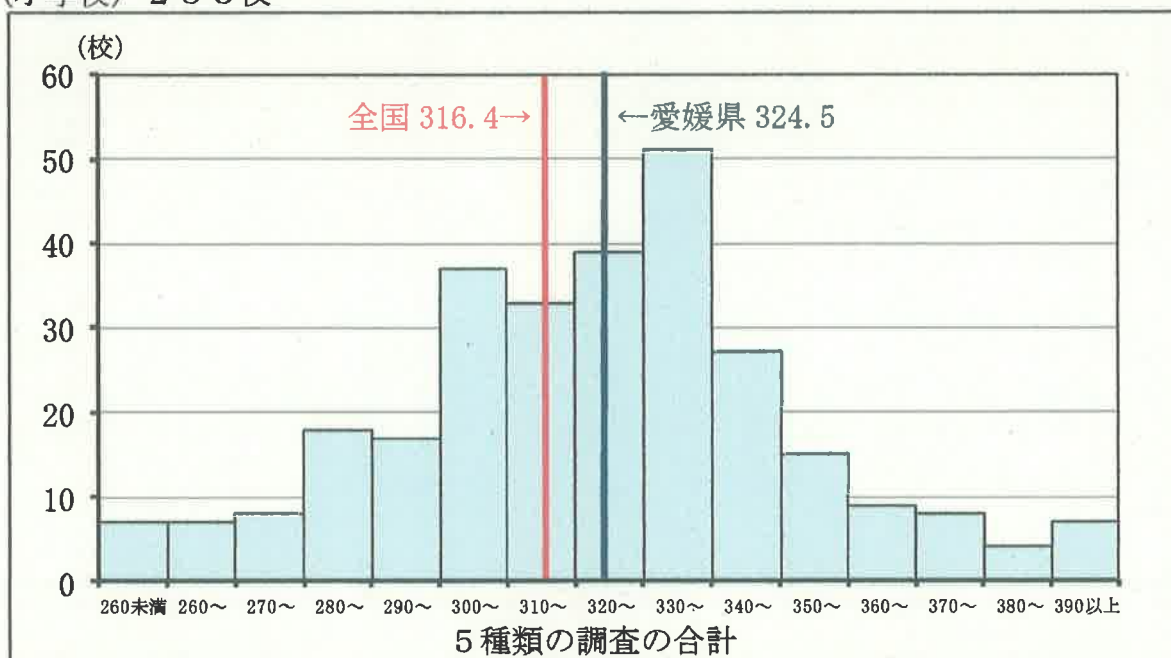
平成27年度 全国学力・学習状況調査（教科に関する調査）  
学校別平均正答率の分布

【グラフの見方】

○ 下のグラフは、学校ごとに5種類の調査の正答率を合計し分布を表したものです。正答率は、正答した問題数の割合を百分率（%）で表しており、100点満点に置き換えて考えることもできます。

校種	種類	国A	国B	算(数)A	算(数)B	理科	合計
小学校		100	100	100	100	100	500
中学校		100	100	100	100	100	500

(小学校) 283校



(中学校) 128校

